



第19回まちだ男女平等フェスティバルが開催されました

テーマ 「心をつなぎ 手をつなぎ、 (2月2・3日)

今こそみんなが輝こう！」

男女平等推進センターの登録団体(44 団体)を中心に立ち上げた実行委員会で7月から準備を進め、当日は実行委員会企画8、登録団体企画16、協賛企画3を開催。個性豊かな登録団体パネルも好評で、のべ2000人以上の参加を得て、盛況のうちに終了しました。紙面の都合上、実行委員会企画のみをご報告します。

基調講演

「だれもがいきいきと暮らせる社会に」



講師
香山リカさん
(精神科医)

「男女雇用機会均等法ができて30年以上たつのに医学部入試では女子差別が続き、#Me Tooで女性たちがやっと声を上げ始めた。これらの根っこは同じで、『女は(男は)こういうもの』という決めつけ、思い込みであり、それに女も男も苦しんでいる」「悩みや苦しみの解決には、精神医学的な視点と社会的な視点の両方が必要で、自分の外に目を向けることも大切」「何ごとも、しなやかに余裕を持って受け止め、時には自分を解放して、自分を喜ばせる時間を持ってほしい」と、香山さんは身振り手振りを交え、会場の一人一人に語りかけるように講演されました。

町田市議会一期生議員にお話を聴く会

6名の新人議員さんが出席され、議員を目指した動機、1年たって感じる事、男女平等についてのお考えを聞きました。参加者との質疑応答も活発に行われました。

世界で広がる「#Me Too」を日本でも広げるために 明珍美紀さん(毎日新聞記者)

「#Me Too運動は米国のメディア界に始まり議員、企業幹部へ広がった。性暴力は人権侵害そのもの。日本では名乗りを上げた女性がバッシングを受けた。大切なのは他人事にせず皆で支え合っていくこと」とのお話に多くの共感が寄せられました。



著者・上野千鶴子さんと語ろう！



「フェミニズムと私」をテーマに上野千鶴子著『<おんな>の思想』の読後感想を3人の会員が発表しました。その後の上野さんと参加者との交流をもち、会場からの質問にも明確に回答していただき、好評のうちに終了しました。

映画「私はワタシ」 over the rainbow



歌詞の中の過去・現在・未来 ～歌を通して時代背景や 男女の在り方を語り合う～



本当に女性の輝ける 社会になる？ ～働き方改革関連法を学ぶ～



親・連れ合い・自分自身 三度の老いをどう生きる



男女平等推進センターから

報告

女性のための護身術講座 ウエンドー WEN-DOを学ぼう！

実施日：2018年11月15日（木）

女性を狙った痴漢やセクハラなどの被害を未然に防ぐため、自分で自分の身を守るための護身術を学ぶ講座を開催しました。

「とても実践的で良かったです」「何かあっても冷静に自分を守る為の知識が得られました」等の感想をいただきました。

男女平等推進センターでは、このほかにも様々な事業を行っています。詳細については町田市ホームページや公式 Facebook をご覧ください。

報告

女性のための就職準備セミナー 好印象を残そう！ 面接対策セミナー

実施日：2019年2月19日（火）

前半は再就職の際に役立つ面接時のマナーや、実際に面接を受けるまでの事前準備などをお伝えし、後半はグループに分かれて面接の練習を行いました。

「とても分かりやすい説明で良かったです」「グループワークをして勉強になる事が多かったです」等の感想をいただきました。



シネマでトーク

素敵な映画をみて、あれこれ
楽しく話ませんか！

無料

場所：フォーラム3階 活動室

*4月9日（火）14:00～108分
「夫たち、妻たち」1992年（米）
ウッディ・アレン監督、65回アカデミー賞作品。ミア・ファロー、ウッディ・アレン主演。ニューヨークに住む2組の夫婦の愛の崩壊と再生を描く。

*5月14日（火）14:00～104分
「幸せのレシピ」2007年（米）
高級レストランでがむしゃらに働いていた女性が、自分らしさや、恋、生きる楽しさを見つけしていく物語。

*6月11日（火）14:00～87分
「キャリア・ガールズ」99年（米）
かつて一緒に暮らしたことのあつ二人の女性が再会し、お互いの友情と成長を確認するヒューマンドラマ。



蔵書の紹介

「神様がくれた。ピンクの靴」佐藤和夫 あさ出版

【センターでは、図書の出貸やDVD・ビデオの視聴ができます！】

徳武産業がその靴を作るまでは存在していなかったというケアシューズ。筋力が弱った老人、交通事故や病後の障害で長い間履ける靴がなかった人々に届けられた魔法の靴。健康で歩ける間は知ることなかった歩けないという悲しみ。しかし丁寧に作られた一足の靴を受け取った一人一人に感動のエピソードがありました。日本でいちばん大切にしたい会社大賞を受賞した靴づくりの物語に思わず目頭が熱くなるお薦めの一冊です。（E）

「子どもを幸せにする遺言書」倉敷昭久 青春出版社

遺言書は、死後に自分の遺志を通すためだけにあるのではなく、親族同士の無為な争いを失くすための働きもあるのだと気づかせてくれた本です。そもそも誰かが相続人になるのかという相続の基礎から、具体的な遺言書の書き方までがわかりやすく解説されています。心身が元気なうちに読んでおきたい一冊です。（H）

「女性悩みごと相談」 電話番号：042-721-4842

☆女性のための身近な相談室として、電話による相談を受けています。DVやセクハラ、夫婦間問題、LGBTなど一人で悩まないで相談してみませんか。

相談時間…月・火・木・金・土曜日 9:30～16:00

水（第3水曜日を除く）13:00～20:00

（日・祝日、年末年始はお休みです）



「法律相談」 予約は「女性悩みごと相談」にて受け付けます。

☆女性弁護士が担当します。

相談日：毎月第2・第4 木曜日 14:00～16:00

※祝日の場合はお休みです。

